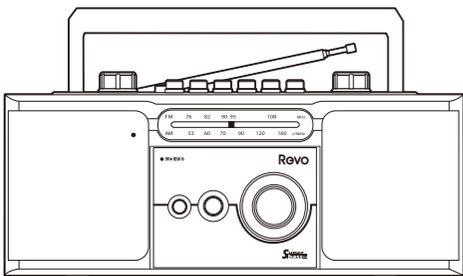


## ラジオカセットレコーダー

ADK-RCR200MW



お買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、大切に保管し、必要な時にお読みください。

### 安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことで安全にご使用いただけます。誤った使い方はお使いになる人や他の人への危害、財産への損害につながる可能性があります。このような事故を未然に防止する為、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告** この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。



**注意** この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

### 警告

#### 本体について



**分解、改造しない**  
機器が故障し、やけどや火災の原因になります。



**幼児やペットなどに誤って触らせない**  
やけどや大げが、火災の原因になることがあります。



**本体内部に水や異物を入れない**  
機器が故障し、火災や感電の原因になることがあります。



**電源電圧100V以外や国外では使用しない**  
AC100V以外での使用は、火災や感電・破損の原因となります。



**通風口をふさがない**  
内部に熱がこもり、火災の原因となります。通気の良い場所に正しく設置してください。

#### 電池について

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに水道水などの多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- +と-の向きを正しく入れてください。
- 電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。
- 電池を使い切った場合や、長期間使用しない場合は、本体から取り出してください。
- 新しい電池と使用した古い電池、種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 被覆のはがれた電池は使わないでください。

### 注意

#### 本体について

**異常に温度が高くなるところに置かない**  
・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。  
・夏季の車中や直射日光のあたるところ、暖房器具の近くでは特にご注意ください。

**磁気の影響を受けやすいものを近づけない**  
・スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

**音量を上げすぎない**  
・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えます。

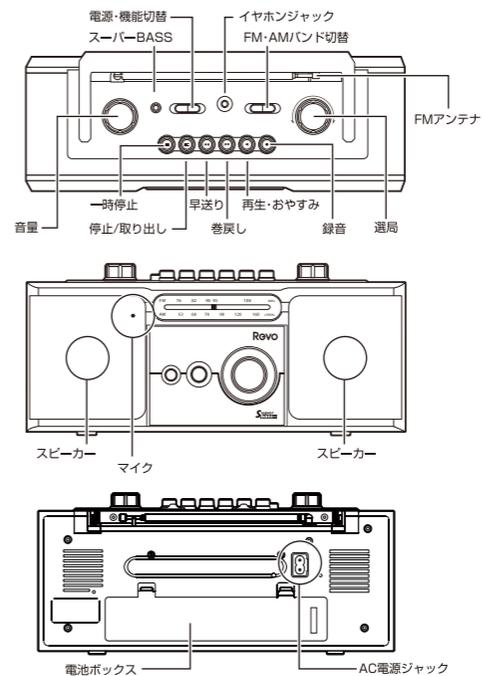
**不安定な場所に置かない**  
・振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上、傾いた所など不安定な場所に置くと、落下の恐れがあり、故障の原因になります。

**本体をベンジン、シンナーなどで拭かない**  
・変形、変色の原因になります。

#### 電池について

- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。

### 各部の名称



### 付属品

AC 電源コード×1

### 主な仕様

音 声	モノラル
実用最大出力	1.5W+1.5W
受信周波数	FM: 76~108MHz AM: 530~1600kHz
マイク	内蔵コンデンサーマイク
スピーカー	インピーダンス 8Ω
出力端子	イヤホン端子 3.5φミニジャック
電源	AC100V DC6V(単一形乾電池×4本)
外形寸法(約)	W328×H150×D127(mm)(最大値)
重量	約1900g(電池含まず)
電池持続時間 (アルカリ乾電池使用時)	FM受信時: 約230時間
	AM受信時: 約240時間
	テープ録音時: 約60時間
	テープ再生時: 約70時間

※電池の性能、使用条件により電池持続時間は短くなる場合があります。

### 使用上のご注意

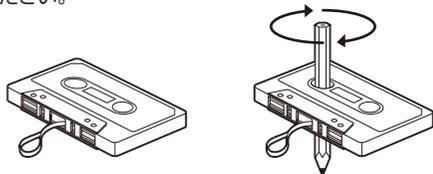
#### 本機

・本機のスピーカーには強力な磁石を使っていますので、次のようなものは本機のそばに置かないでください。

- 時計
- クレジットカードなどの磁気カード
- カセットテープなどの磁気テープ

#### カセットテープ(別売)

- ・再生中に音が鈍くなったときは、まれに酸化物質や異物がテープまたはヘッドに付着している場合があります。その場合は、市販のヘッドクリーニングテープ(別売)のご使用をおすすめします。その際、摩擦を起こす恐れがありますので、使いすぎにはご注意ください。
- ・先のとがったもので付着物をはがそうとしないでください。
- ・テープの巻きつきがきつくと感じるときは、テープの窓に線が詰まっているように見えます。そのときは、一度テープを早送りして巻き戻してください。
- ・テープが緩んでいるとからまり、テープを損傷するおそれがあります。図のように鉛筆などで直してからご使用ください。



- ・テレビセットやスピーカーなど、磁気のそばにテープを置かないでください。磁気はテープの感度を下げ、録音を消すおそれがあります。
- ・温度や湿度が高いところや、ほこりが多い場所には長期間放置しないでください。

#### 電源コードについて

- ・コードを無理に曲げたり、上に重いものをのせたりしないでください。
- ・コードを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
- ・長期間ご使用にならないときは、コードをコンセントから抜いてください。
- ・本製品に付属の電源コードは本製品以外の機器に使用しないでください。
- ・電池で使用する場合は、電源コードをコンセント及び本体電源ジャックの両方から取り外してください。

#### 大切な録音を守る-誤消去防止

テープのツメを折ると録音ができなくなるので、誤って録音内容を消してしまふミスが防げます。穴をセロハンテープなどでふさげば、再び録音ができます。

※詳しくはカセットテープの説明書をご参照ください。

#### 長時間テープをお使いのときは

60分を超えるテープは、薄く伸びやすいテープのため、こまごまな走行、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返すと、テープが機械に巻き込まれる場合がありますので、ご注意ください。

### 保証書

持込修理

品名	ラジオカセットレコーダー	型番	ADK-RCR200MW
お客様	お名前	様	
	ご住所	□□□-□□□□	
	電話( )	-	
お買い上げ日		保証期間(お買い上げ日から)	
年 月 日		本体1年間	
販売店名・住所・電話番号			
電話( )		-	

本書は本書裏面記載内容で、無償修理または無償交換を行なうことをお約束するものです。保証期間中、取扱についての説明書の注意書に従った正常な使用状況で故障した場合は、商品と本書をお買い上げの販売店にご持参のうえ、修理をご依頼ください。詳細は裏面をご覧ください。

**ELPA 朝日電器株式会社**

〒574-0053 大阪府大東市新田旭町4-10 <http://www.elpa.co.jp/>  
 お客様窓口 大阪 072 (871) 1166 東京 042 (473) 0159

GY160428B

## ラジオを聴く

### 1 [ラジオ]にあわせる



テープ | ラジオ  
電源オフ | おやすみラジオ

### 2 [FM]あるいは[AM]にあわせる



ラジオバンド  
AM | FM

### 3 聴きたい局にあわせる

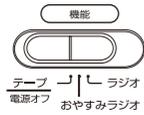


調音

#### 1 受信状態を良くするには

- ・FMラジオの場合、ロッドアンテナを伸ばし、向きを変える。
- ・AMラジオの場合、本体を最も受信状態の良い方向へ向ける。

【テープ】にあわせると電源が切れます。



機能  
テープ | ラジオ  
電源オフ | おやすみラジオ

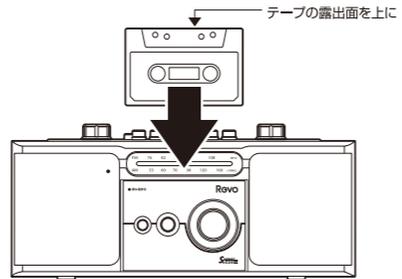
## テープを聴く TYPEI(ノーマル)テープ専用

### 1 【テープ】にあわせる



機能  
テープ | ラジオ  
電源オフ | おやすみラジオ

### 2 カセットテープを入れる ※TYPEI(ノーマル)テープをお使いください。



テープの露出面を上  
「取り出し」ボタンを押し、ふたを開きます。テープの再生面を前にして、ふたの内側のツメに沿うようにテープを入れます。ふたの「押>開まる」の部分を押して閉じます。

### 3 【再生ボタン】を押す



一時停止 停止/取り出し 早送り 巻戻し 再生/おやすみ 録音

再生をとめる/テープを取り出す

テープを最後まで巻き取ると、自動的にとまります(オートストップ機能)。



早送りや巻き戻しをする

テープを巻き終えたら、【停止】を押して、早送り、巻き戻しを解除します。  
※早送り・巻き戻しの場合は自動的にとまりません。  
※早送り・巻き戻しから再生・録音をする場合は、かならず【停止】を押してから操作してください。

#### 1 一時停止について

【一時停止】ボタンを押し込むと、再生・録音がとまります。もう一度押すと再開します。

#### 1 イヤホンで聴くには

市販のイヤホンを【イヤホンジャック】につなぎます。

#### 1 音の迫力が欲しい時には

【スーパーBASSスイッチ】を押すと、低音が強調され、迫力のある音になります。

## おやすみラジオを使う

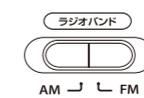
ラジオを聴きながら眠りたいときなどに便利です。テープの走行が終わると電源が切れます。希望の長さのテープをあらかじめご用意ください。

### 1 【ラジオ】にあわせる



機能  
テープ | ラジオ  
電源オフ | おやすみラジオ

### 2 [FM]あるいは[AM]にあわせる



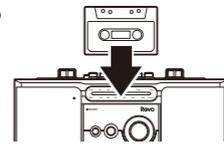
ラジオバンド  
AM | FM

### 3 聴きたい局にあわせる



調音

### 4 カセットテープを入れる



### 5 おやすみラジオにする



機能  
テープ | ラジオ  
電源オフ | おやすみラジオ

### 6 【再生ボタン】を押す

【再生ボタン】を押すとラジオが鳴り出します。テープの終端まで来ると、自動的にテープの走行が止まり、電源が切れます。



一時停止 停止/取り出し 早送り 巻戻し 再生/おやすみ 録音

## 録音する TYPEI(ノーマル)テープ専用

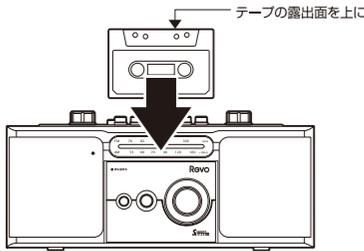
<ラジオを録音する場合>

### 1 【機能切替スイッチ】を【ラジオ】にあわせて、録音したい局を受信する



機能  
テープ | ラジオ  
電源オフ | おやすみラジオ

### 2 カセットテープを入れる ※TYPEI(ノーマル)テープをお使いください。



「取り出し」ボタンを押し、ふたを開きます。テープの録音面を前にして、ふたの内側のツメに沿うようにテープを入れます。ふたの「押>開まる」の部分を押して閉じます。

### 3 【録音ボタン】を押す

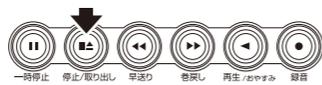
※再生ボタンも一緒に下がります。



一時停止 停止/取り出し 早送り 巻戻し 再生/おやすみ 録音

### 4 録音を終了する

【停止ボタン】を押すと録音を終了します。テープを最後まで巻き取ると、自動的にとまります。



一時停止 停止/取り出し 早送り 巻戻し 再生/おやすみ 録音

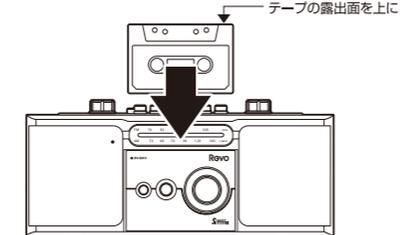
<内蔵マイクで録音する場合>

### 1 【機能切替スイッチ】を【テープ】にあわせる



機能  
テープ | ラジオ  
電源オフ | おやすみラジオ

### 2 カセットテープを入れる ※TYPEI(ノーマル)テープをお使いください。



「取り出し」ボタンを押し、ふたを開きます。テープの録音面を前にして、ふたの内側のツメに沿うようにテープを入れます。ふたの「押>開まる」の部分を押して閉じます。

### 3 【録音ボタン】を押す

※再生ボタンも一緒に下がります。



一時停止 停止/取り出し 早送り 巻戻し 再生/おやすみ 録音

本機の前面を録音音源に向けて、録音をします。  
※内蔵マイクの位置は、本説明書の「各部の名称」をご参照ください。

### 4 録音を終了する

【停止ボタン】を押すと録音を終了します。テープを最後まで巻き取ると、自動的にとまります。



一時停止 停止/取り出し 早送り 巻戻し 再生/おやすみ 録音

#### 1 ご注意

- ・録音するときは、乾電池ではなく電源コードのご使用をおすすめいたします。
- ・音量調節ダイヤルを回しても、録音される音量は変わりません。
- ・取り直しのきかない録音の場合は、必ず事前に試し録りをしてください。
- ・本機の不具合により、録音されなかった場合の録音内容の補償については、ご容赦ください。
- ・録音内容は上書きとなり、以前にテープに録音した内容は消去されます。
- ・内蔵マイクとの距離・位置関係や音源の種類・周囲の状況などによって録音の音質が変化します。

#### 1 一時停止について

【一時停止】ボタンを押し込むと、再生・録音がとまります。もう一度押すと再開します。

## 故障かな?と思ったら

### 音がでない

- ・電源コードをしっかりと差し込む。
- ・乾電池を正しく入れる。
- ・乾電池が消耗していたら、すべて新しいものと交換する。
- ・イヤホンを【イヤホンジャック】から抜く。
- ・音量を調節する。
- ・【機能切替スイッチ】を正しい位置にする。

### 雑音が入る

- ・近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している  
→本機から離して使用する。
- ・AM放送をテレビの近くで聞いている  
→本機をテレビから離して使用する。

### 本機の近くのテレビ画像が乱れる

- ・室内アンテナを使用しているテレビの近くで、FM放送を聞いている場合、テレビの画像が乱れる場合があります。

### カセットテープが入らない

- ・カセットテープを正しく入れる。
- ・【停止ボタン】を押して【再生ボタン】を解除する。

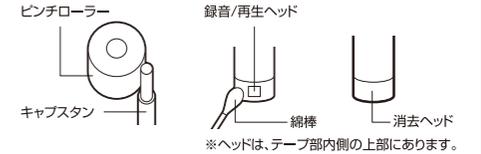
### 録音ボタンが押せない

- ・デッキにカセットテープを入れる。
- ・入れたカセットテープのツメが折れていたら、穴をセロハンテープなどでふさぐ。

### 再生、録音、消去の音質がよくない

- ・TYPEII(ハイポジション)、TYPEIV(メタル)テープを使っている。  
→再生・録音できるテープはTYPEI(ノーマル)のみです。
- ・ヘッドが汚れている場合、市販の綿棒や柔らかい布にクリーニング液を軽く含ませ、下図に示されているテープが触れる面を軽く拭く。

※市販のカセットデッキ用クリーニング用品(別売)をご使用ください。



### テープが自動的にとまらない

- ・使用するテープによっては、オートストップがうまく作動しない場合があります。  
→手でテープをとめてください。